

2019（令和元）年度 事業報告

1 電話相談事業の継続実施

開局以来 36 年、休むことなく相談電話の受信を続け、開局以来の相談電話は 643,350 件（3 月末）となった。2019 年 1 月から 12 月までの相談件数は 17,817 件であり、昨年より 71 件減少した。男女別では、男性からが 8,277 件（46%）、女性からが 9,540 件（54%）となっている。2019 年に自殺志向のある相談は 1,250 件で全相談受信件数の 7.0%であった。

相談内容では生きづらさや孤独を訴える相談が最も多く、次いで精神的な病気の悩みや苦しみの相談となっている。女性では家族や対人の問題を語る相談も多い。

2 いのちの電話インターネット相談の継続

2015 年 4 月から実施したいのちの電話インターネット相談を 2019 年度も継続実施した。

2019 年 1 月から 12 月末までの相談件数は 73 件であり、男性 24 件（33%） 女性 49 件（67%）となっている。20 代女性からの相談が多く、また自殺志向のある相談は 50 件（68%）であった。相談内容では生きづらさ、孤独についてが最も多く、次に精神的な病気の苦しさ、そして家族問題などとなっている。

3 相談員の養成と研修

相談事業の充実を図るため次の通り養成と研修を実施した。

(1) 第 37 期電話相談員養成講座を実施

養成期間 1 年 受講者 26 名 認定者 20 名（男性 6 名 女性 14 名）

(2) 電話相談員の継続研修を実施

第 1 期から第 36 期 電話相談員 151 名（男性 27 名 女性 124 名）

毎月 1 回、今年度は 14 グループ に分かれて研修を実施した。

(3) 電話相談員全員を対象に全体研修会を実施

7 月 6 日（土）講師 向井 先生（薬剤師） 参加者 43 名

12 月 7 日（土）講師 内山 清一先生（福島いのちの電話 研修委員） 参加者 46 名

ミニ体験交流会 5/11（土）参加 9 名、7/20（土）参加 9 名、9/28（土）参加 7 名

11/16（土）参加 8 名、1/8（土）参加 8 名、3 月は中止

(4) 相談員の 3 年目の研修（34 期対象）を実施

6 月 30 日（日）講師 後藤公美子先生 参加者 7 名

(5) 相談員の 5 年目の研修（32 期対象）を実施

11 月 17 日（日）講師 小林 勇先生 参加者 6 名

(6) フレッシュマン研修（35 期・36 期対象）を実施

6 月 22 日（土）フリートーク 参加者 9 名

10 月 27 日（日）講師 後藤 実先生 参加者 7 名

(7) 研修担当者（サブスタッフ）の研修を実施

11 月 9 日（土）「いのちの電話の基本線について感じる事、考えていること」 参加者 19 名

1 月 24 日（月）今年度活動の振り返りと新年度サブスタッフの役割 参加者 21 名

(8) インターネット相談員の各種研修を実施

3 月 7 日（土）インターネット相談養成実地研修 講師 原 美穂子先生 参加者 2 名

2/29(土) ネット相談研修 講師 布施 直美先生 参加者：ネット相談員 6名＋一般相談員 10名
12月8日(日) ネット相談継続研修 講師 石本勝見先生、藤沢直子先生 参加者 7名
毎月1回 新潟のスーパーバイザーによるネット相談実地指導を実施

(9) 「自殺予防いのちの電話公開講座」を実施

12月14日(土) 『心もからだも「冷え」が万病のもと～川嶋流冷え取り術～』

講師：川嶋 朗先生

会場：新潟市 だいしホール 参加者 181名

(10) 第38期電話相談員の募集

・応募者 18名 受講予定者 17名 (男性 3名、女性 14名)

4 広報活動の推進

(1) 広報紙「聴く」を4回発行 (No.141・142・143・144)、ホームページの充実を図った。

(2) 相談員募集について2019年度も県や市町村の広報紙、新聞・ラジオ・テレビでの取材等による広報活動に加え、日報広告(1/4、1/24)、BSNラジオ(1/21～1/29で27本)、BSNテレビ(1/21～1/29で16本)でスポット広告を行った。

5 関係機関との協力

(1) 厚生労働省補助事業フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」に参加した。

(2) 9月12日(木) 日本いのちの電話連盟、JR東日本と協力し、自殺予防キャンペーンとして白山駅構内でフリーダイヤル相談カード入りテッシュ 1,000個を配布した。

(3) 新潟県の実施した「令和元年度 新潟県みまもLINE相談」(10月30日、11月6日、11月13日の3回実施)に参加し、インターネット相談員3名が相談に従事しました。

(4) 新潟県ならびに新潟市の自殺予防対策会議のメンバーとして参加した。

6 後援会との連携

後援会と連携して、次の事業を実施した。

(1) 自殺予防のための普及啓発事業

新潟県の自殺予防キャンペーン事業として☆史佳さん母竹育さんの「うつからの回復の話と津軽三味線演奏」&及川理事長の講演と☆「天上の音楽」ハートケアコンサート&及川理事長の講演を下記のとおり実施した。

① 11月6日(水) 史佳さん母竹育さんの「うつからの回復の話と津軽三味線演奏」& 及川理事長の「こころと薬の話」 上越市文化会館 参加者 148名

② 11月30日(土) 「天上の音楽～ハートケアコンサート～」& 及川理事長の「こころと薬の話」
新潟市 だいしホール 参加者 197名

(2) 第33回チャリティーバザーの実施

9月22日(日) 会場 新潟市総合福祉会館 来場者 530名

(3) 後援会と協力して、法人会員加入の働きかけを行った。

新潟県歯科医師会など企業・一般から新規会員加入 24件

7 フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」への参加

毎月10日24時間、全国一斉にフリーダイヤルによる自殺予防の電話相談を受けた。

2019年1月～12月まで 新潟の受信件数 615件 自殺志向のある相談件数 92件 (15.0%)

2019年（令和元）年度 苦情受付状況

2019年4月～2020年3月 事務局が受付けた電話相談への苦情は10件でした。

（2019年度 受信した電話相談件数 17,755件）

1年間苦情10件 苦情の内容

相談員の対応に関する苦情	7件（全て対応済みです）
電話繋がりにくいことへの苦情	2件（全て対応済みです）
相談員募集についての苦情	1件（対応済みです）